

花見川区地域部会より
【検討資料】地域生活支援拠点との連携の可能性（体験利用）

お名前	K-T	58歳	男性	支援区分	5
療育手帳	A-1	年金	障害基礎年金2級		
ADL (日常生活動作)	・食事、トイレ、入浴、移動等は声掛け、見守りで出来る部分はある。				
IADL (手段的日常生活動作)	・洗濯、金銭、服薬管理、買い物、食事の準備、掃除は全介助。				
近況	<ul style="list-style-type: none"> ・実家で両親の入所後は単独生活。食事準備や服薬管理は兄が支援。 ・食事に偏りあり。 ・単独生活の限界で、今後を視野に、2020年10月28日に、松戸で短期入所を利用した。 ・自宅へ帰りたい気持ちが強く、大声を出す、施設の物品にあたる、他入居者居室を開ける、スタッフにも強くあたる等の行動があった。 ・本人の意向を汲み、利用を中止し帰宅した。 ・12月5日に不眠、情緒不安定、不穏、多動、興奮等の症状から、東金市の精神科病院に医療保護入院。 				
家族構成	<p>父親：本人と同居していたが、2020年9月から、介護保険サービスの短期入所を利用し、現在に至る。</p> <p>母親：同居し、本人の面倒を見て来たが、疲労と難病（筋無力症）が再発の為、10月に入院。療養型病院に転院予定。</p> <p>兄：実家から自転車で通える場所に単身生活。母親入院後は、本人の身の回りの世話をしている。（本人の成年後見人）</p>				
<p>・初めてのグループホーム体験を見守りの体制がある、拠点で利用できないか？</p>					